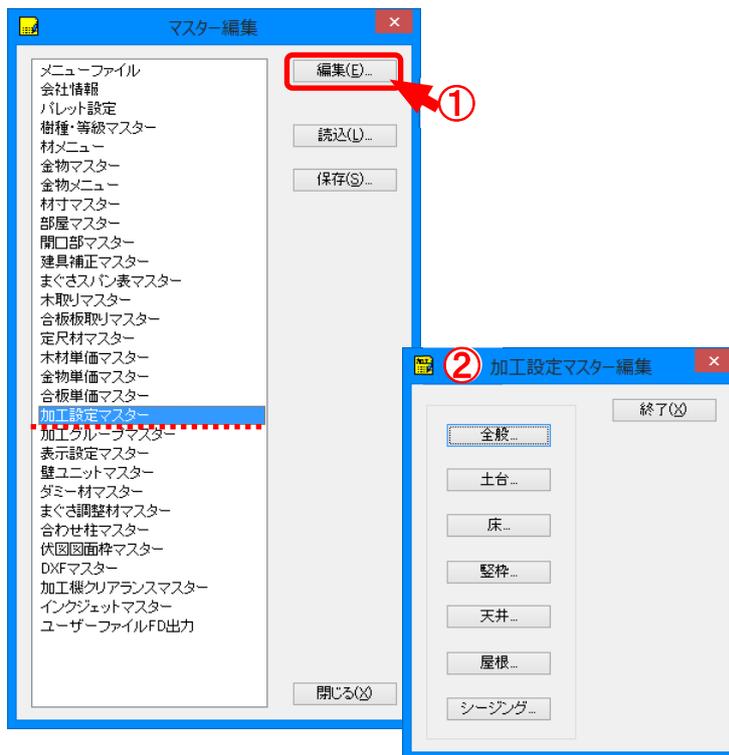


補助—マスター編集—加工設定マスター

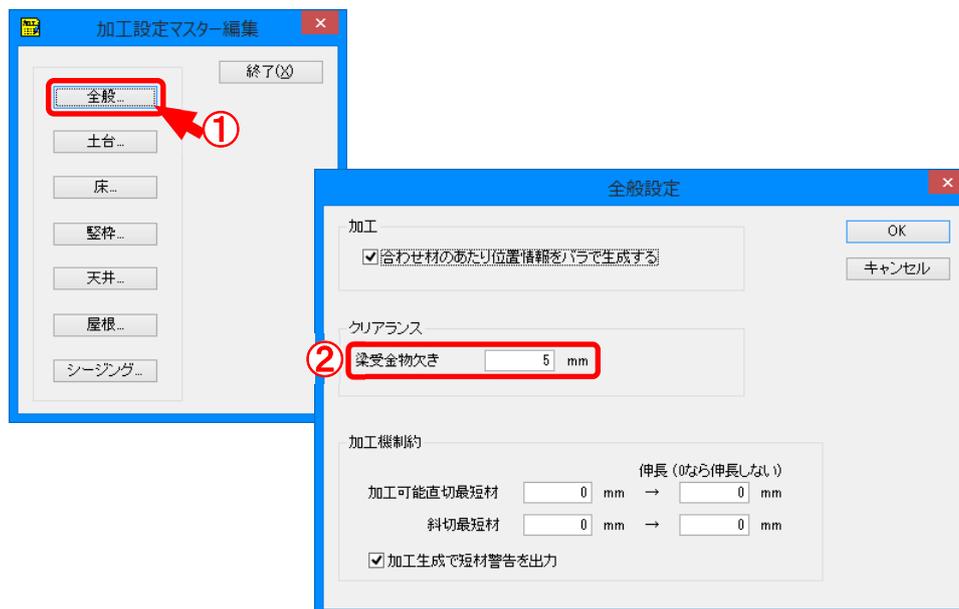


加工設定マスターでは、加工に関するクリアランス等を設定します。

- ① 「補助—マスター編集」の「加工設定マスター」を選択し、「編集」をクリックします。
- ② 「加工設定マスター編集」の画面が表示されます。
要素ごとに設定します。

〔初期仕様—入力設定〕の「床壁加工—材長計算—加工寸法（クリアランスあり）」の場合に「加工設定マスター」内のクリアランス設定が有効となり、〔入力—加工〕の「属性」で材端部が「自動」になっている箇所は、〔自動生成—加工〕の際に自動でクリアランスが設定されます。

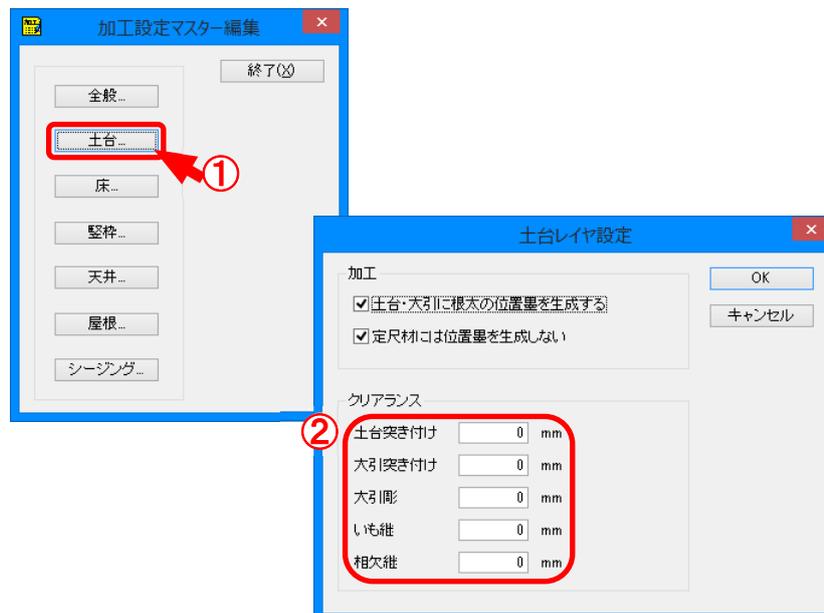
補助—マスター編集—加工設定マスター／全般



加工設定マスター／全般では、加工、加工機制約の設定を行います。

- ① 「加工設定マスター編集」の画面で「全般」をクリックします。
- ② 「全般設定」の画面が表示されます。
クリアランスに関する設定を行います。
 - ・梁受金物欠き: 梁受金物欠き量の設定を行います。

補助—マスター編集—加工設定マスター／土台

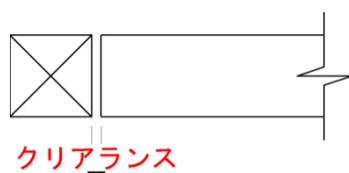


加工設定マスター／土台では、土台レイヤに関する加工設定を行います。

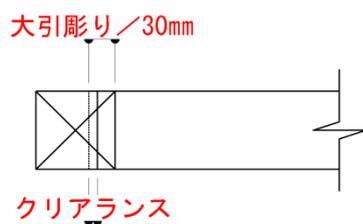
- ① 「加工設定マスター編集」の画面で「土台」をクリックします。
- ② 「土台レイヤ設定」の画面が表示されます。

クリアランスに関する設定を行います。

- ・土台突き付け：対象要素／土台・付土台
- ・大引突き付け：対象要素／大引



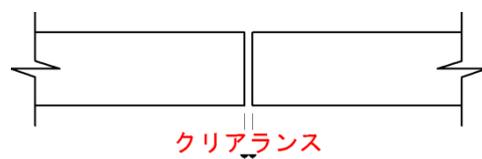
- ・大引彫り：対象要素／大引



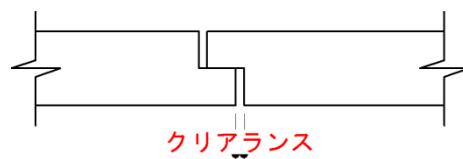
※ クリアランス分、大引が短くなります。

補助—マスター編集—加工設定マスター／土台

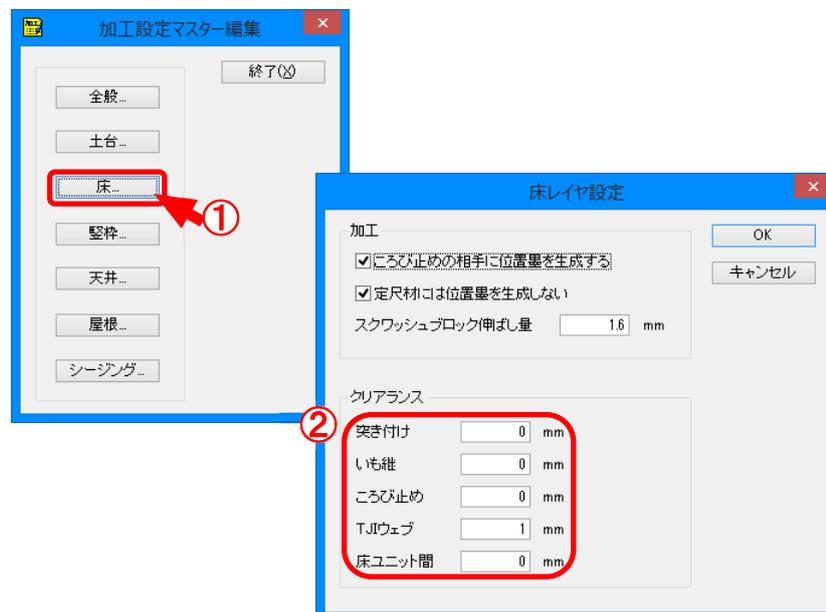
- ・いも継：対象要素／土台・大引・付土台（土台レイヤ材全て）



- ・相欠継：対象要素／大引

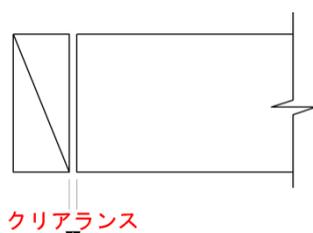


補助—マスター編集—加工設定マスター／床

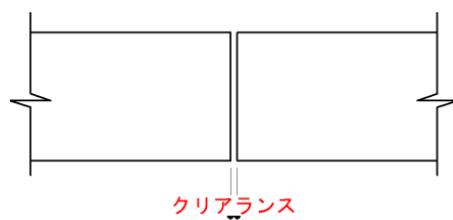


加工設定マスター／床では、床レイヤに関する加工設定を行います。

- ① 「加工設定マスター編集」の画面で「床」をクリックします。
- ② 「床レイヤ設定」の画面が表示されます。
クリアランスに関する設定を行います。
・突き付け：対象要素／床根太（ころび止め以外全て）

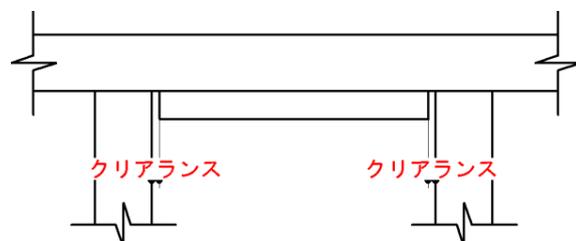


- ・いも継：対象要素／床根太（ころび止め以外全て）



補助—マスター編集—加工設定マスター／床

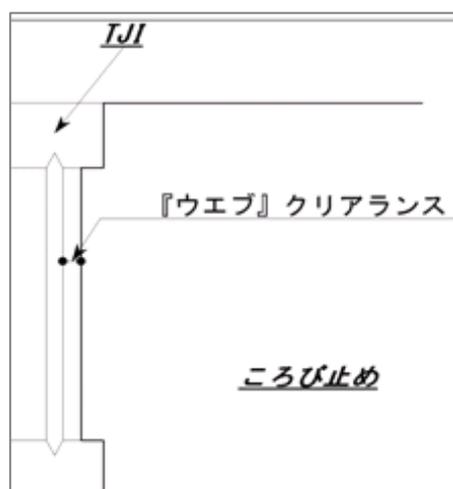
- ・ころび止め：対象要素／ころび止め



- ・T J I ウェブ：対象要素／床根太・ころび止め

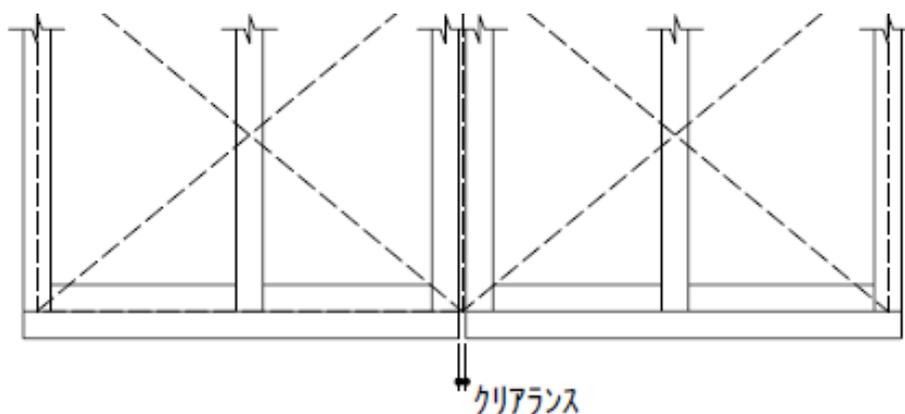
TJI のウェブ部分に対するクリアランスを設定します。

※ TJI 対 TJI の場合クリアランス設定は反映されません。

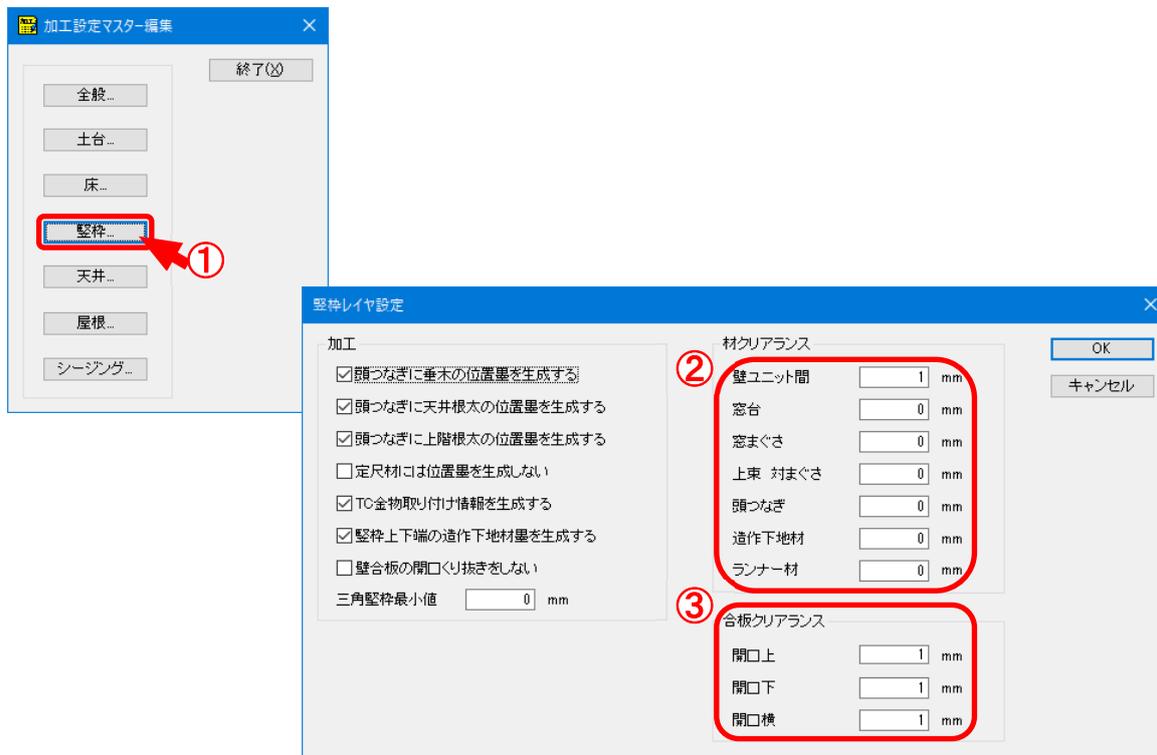


- ※ 〔入力—加工〕の「属性」で材端部が「自動」になっている箇所は、〔自動生成—加工〕の際に自動でクリアランスが設定されます。床ユニット間に関しては行いません。

- ・床ユニット間：対象要素／床ユニット



補助—マスター編集—加工設定マスター／堅枠



加工設定マスター／堅枠では、堅枠レイヤに関する加工設定を行います。

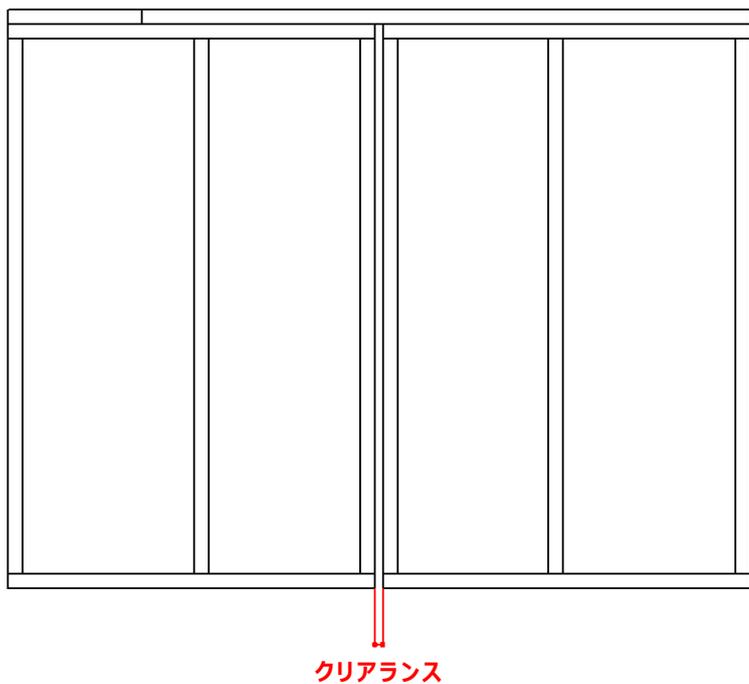
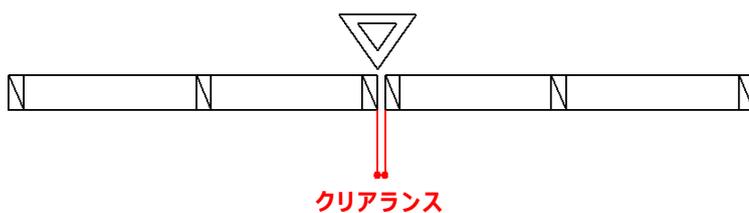
- ① 「加工設定マスター編集」の画面で「堅枠」をクリックします。
- ② 「堅枠レイヤ設定」の画面が表示されます。
壁ユニット間や材端部のクリアランスに関する設定を行います。

補助—マスター編集—加工設定マスター／壁枠

材クリアランス
壁ユニット間 <input type="text" value="0"/> mm

- ・壁ユニット間：対象要素／壁ユニット間

〔自動生成－ユニット〕や〔入力－要素〕の「配置、分割－壁ユニット、妻小壁、ドーム壁ユニット」で壁ユニットを配置する際にクリアランスが反映されます。

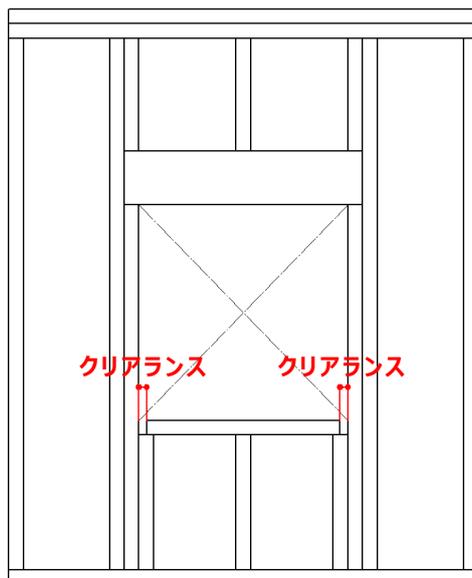


補助—マスター編集—加工設定マスター／堅枠

窓台 mm

・窓台：対象要素／窓台

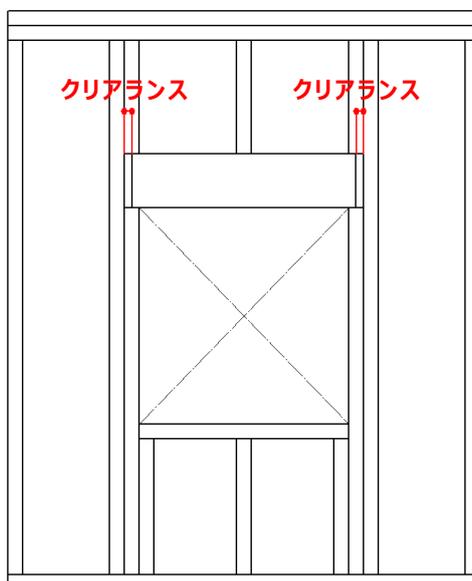
〔入力—加工〕の「属性—窓台」で材端部が「自動」になっている場合に、〔自動生成—加工〕を実行すると、クリアランスが反映されます。



窓まぐさ mm

・窓まぐさ：対象要素／窓まぐさ

〔入力—加工〕の「属性—窓まぐさ」で材端部が「自動」になっている場合に、〔自動生成—加工〕を実行すると、クリアランスが反映されます。

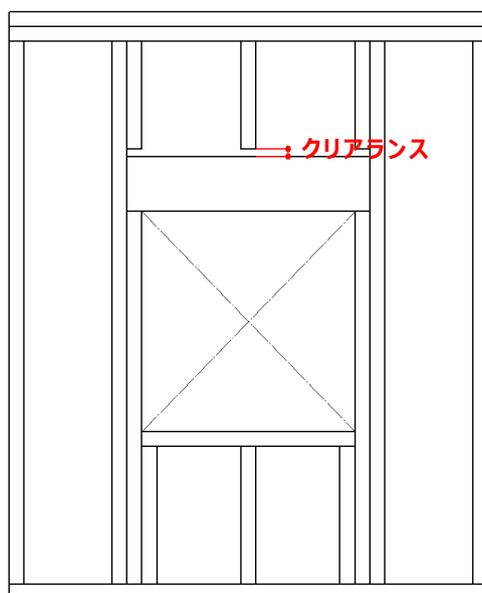


補助—マスター編集—加工設定マスター／堅枠

上束 対まぐさ mm

・上束 対まぐさ：対象要素／上束

窓まぐさに当たる箇所の上束端部が〔入力—加工〕の「属性—上束—自動」になっている場合に、〔自動生成—加工〕を実行すると、クリアランスが反映されます。

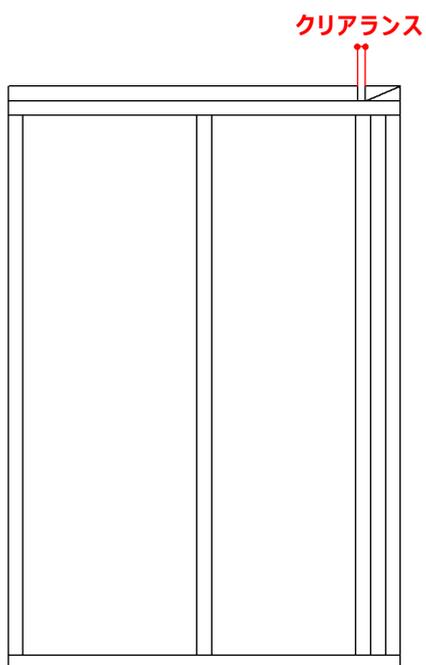
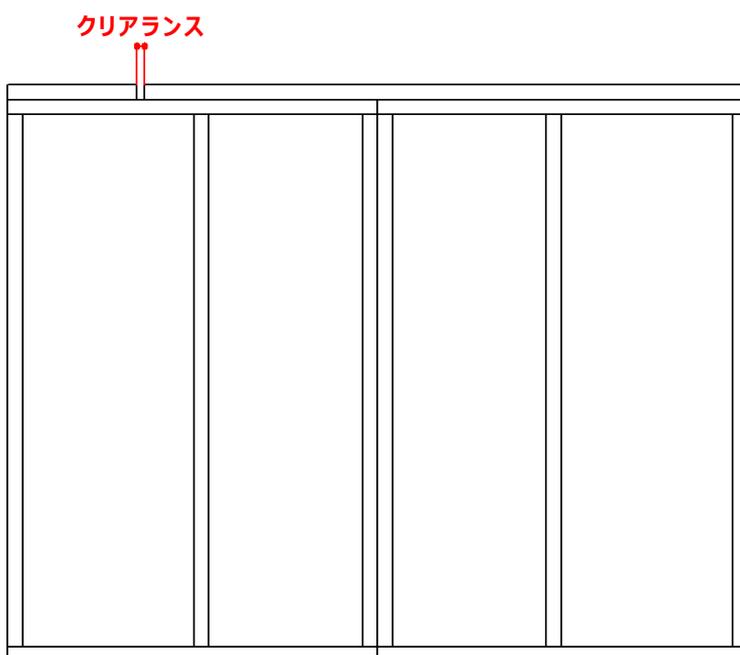


補助—マスター編集—加工設定マスター／堅枠

頭つなぎ mm

・頭つなぎ：対象要素／頭つなぎ

〔入力—加工〕の「属性—頭つなぎ」で材端部が「自動」になっている場合に、〔自動生成—加工〕を実行すると、クリアランスが反映されます。

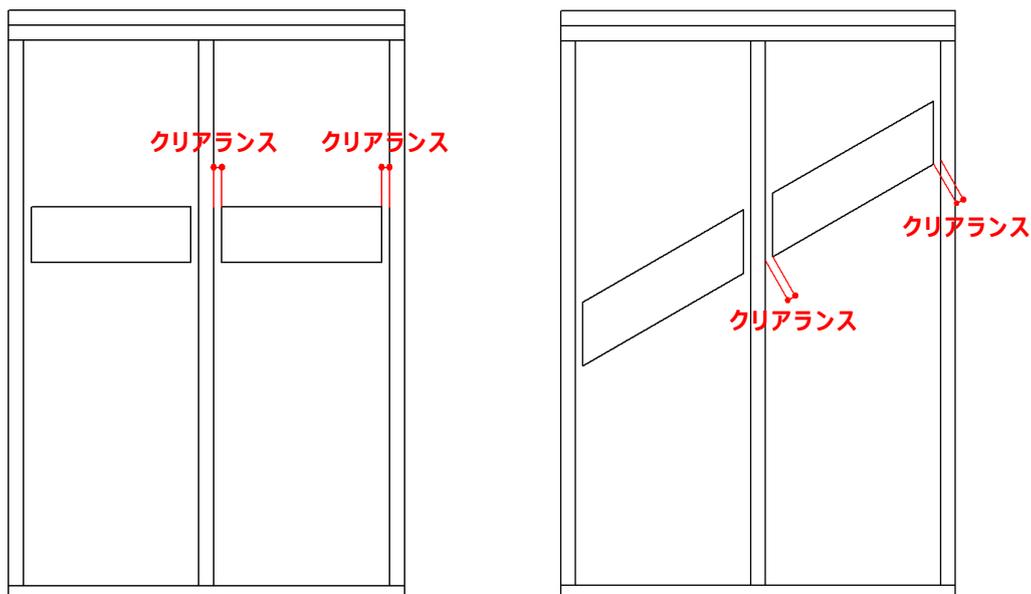


補助—マスター編集—加工設定マスター／堅枠

造作下地材 mm

・造作下地材：対象要素／造作下地材

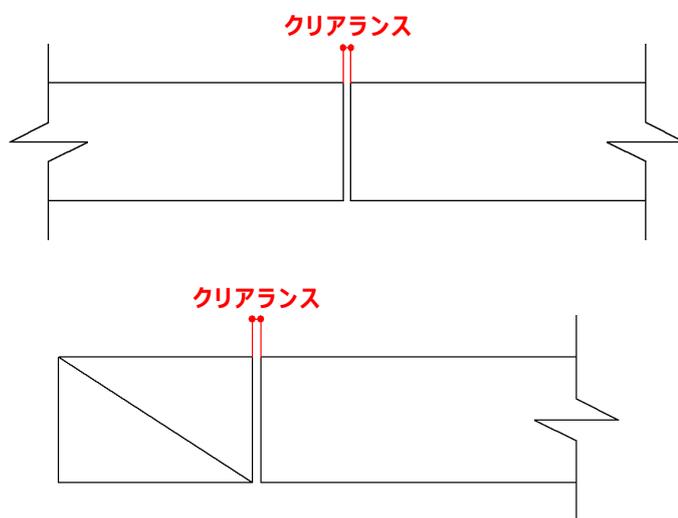
〔入力—加工〕の「属性—造作下地材」で材端部が「自動」になっている場合に、〔自動生成—加工〕を実行すると、クリアランスが反映されます。



ランナー材 mm

・ランナー材：対象要素／ランナー材

〔入力—加工〕の「属性—ランナー材」で材端部が「自動」になっている場合に、〔自動生成—加工〕を実行すると、クリアランスが反映されます。

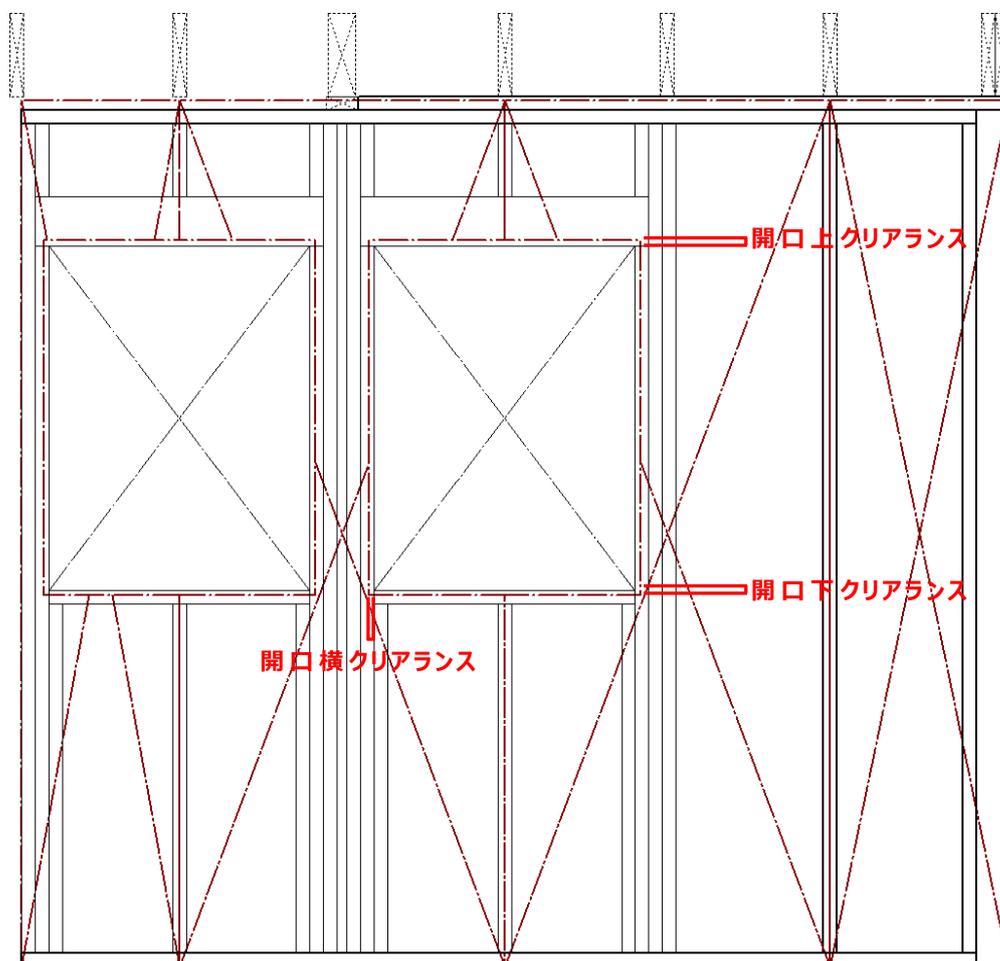


補助—マスター編集—加工設定マスター／壁枠

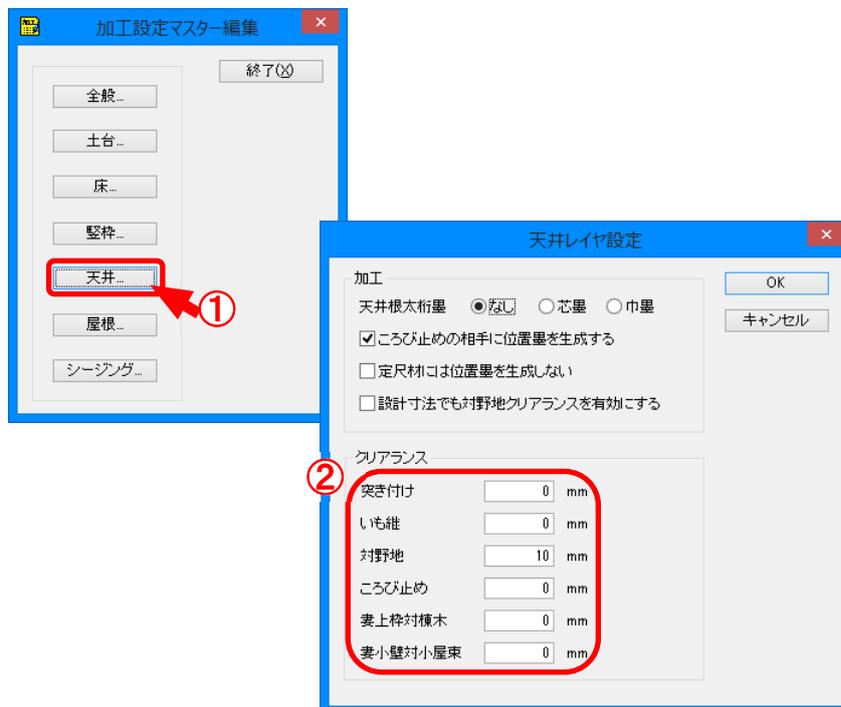
合板クリアランス	
開口上	<input type="text" value="0"/> mm
開口下	<input type="text" value="0"/> mm
開口横	<input type="text" value="0"/> mm

③ 壁合板のクリアランスに関する設定を行います。

〔初期仕様—入力設定〕の「床壁加工—材長計算—加工寸法（クリアランスあり）」の場合に有効となり、〔自動生成—合板〕や〔入力—要素〕の「配置—壁合板、妻小壁合板」で壁合板を配置する際にクリアランスが反映されます。



補助—マスター編集—加工設定マスター／天井

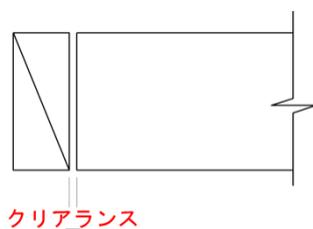


加工設定マスター／天井では、天井レイヤに関する加工設定を行います。

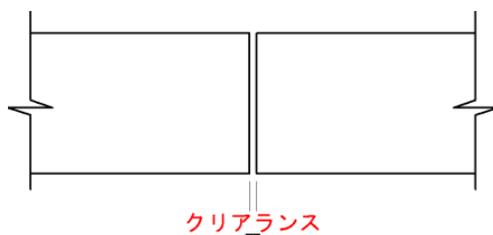
- ① 「加工設定マスター編集」の画面で「天井」をクリックします。
- ② 「天井レイヤ設定」の画面が表示されます。

クリアランスに関する設定を行います。

- ・突き付け：対象要素／天井根太・天井梁（ころび止め以外全て）

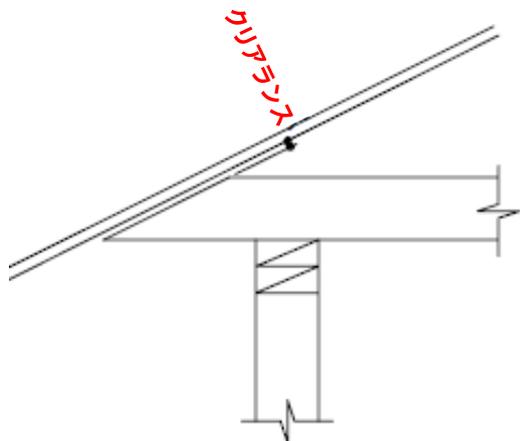


- ・いも継：対象要素／天井根太・天井梁（ころび止め以外全て）

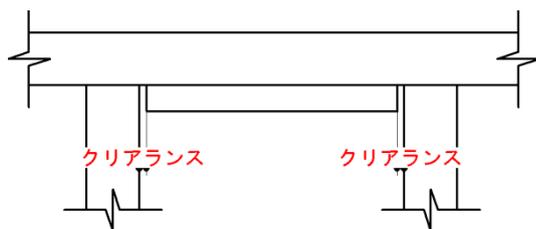


補助—マスター編集—加工設定マスター／天井

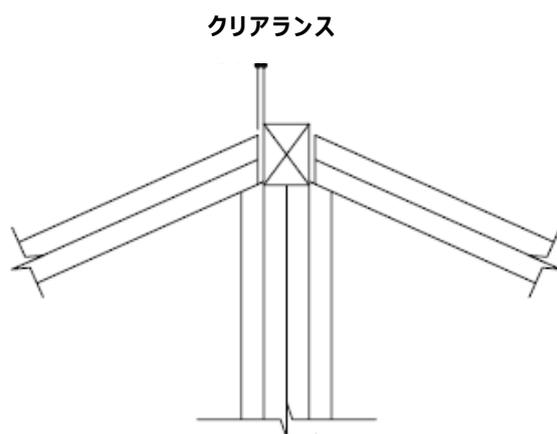
・対野地：対象要素／野地板



・ころび止め：対象要素／ころび止め

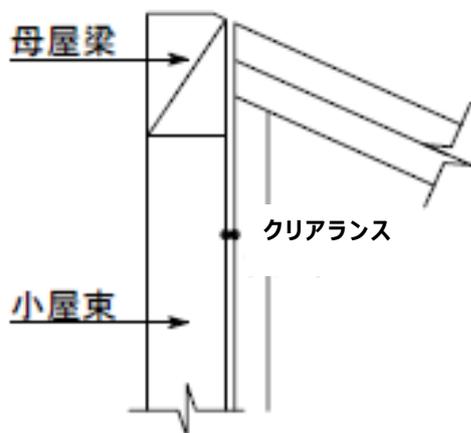


・妻上枠対棟木：対象要素／妻小壁上枠・妻小壁頭つなぎ



補助—マスター編集—加工設定マスター／天井

・妻小壁对小屋束



補助—マスター編集—加工設定マスター／屋根



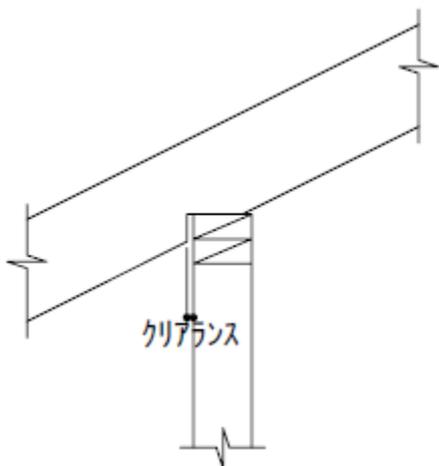
加工設定マスター／屋根では、屋根レイヤに関する加工設定を行います。

- ① 「加工設定マスター編集」の画面で「屋根」をクリックします。
- ② 「屋根レイヤ設定」の画面が表示されます。
クリアランスに関する設定を行います。

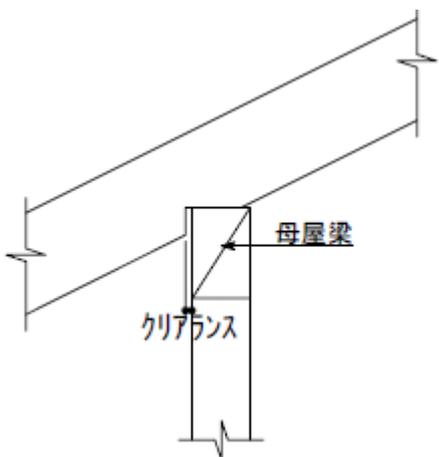
補助—マスター編集—加工設定マスター／屋根

クリアランス	
垂木下欠き	<input type="text" value="0"/> mm
対母屋	<input type="text" value="0"/> mm

- ・垂木下欠き：対象要素／垂木
※ 対妻小壁も同様です。



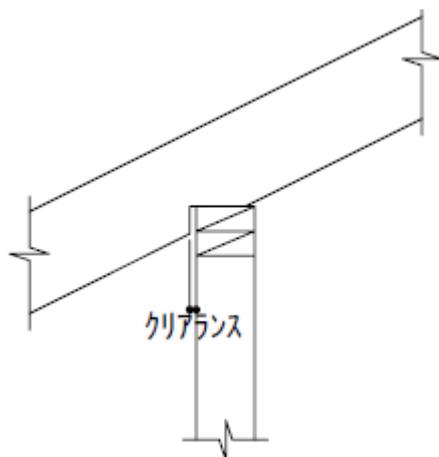
- ・対母屋：対象要素／垂木



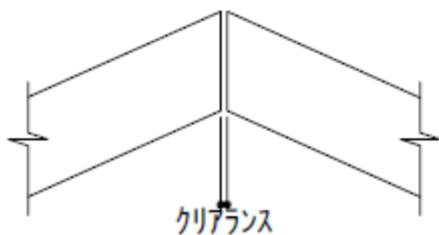
補助—マスター編集—加工設定マスター／屋根

対妻小壁	<input type="text" value="0"/>	mm
拝み	<input type="text" value="0"/>	mm
継手	<input type="text" value="0"/>	mm

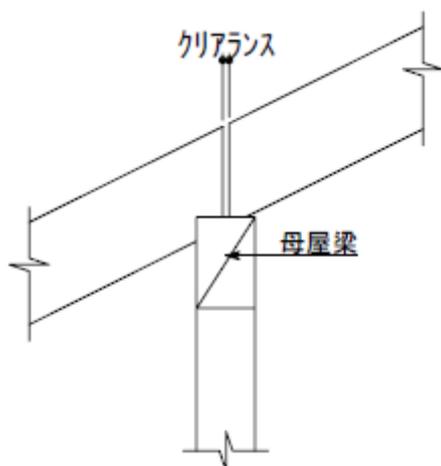
・対妻小壁：対象要素／垂木



・拝み：対象要素／垂木



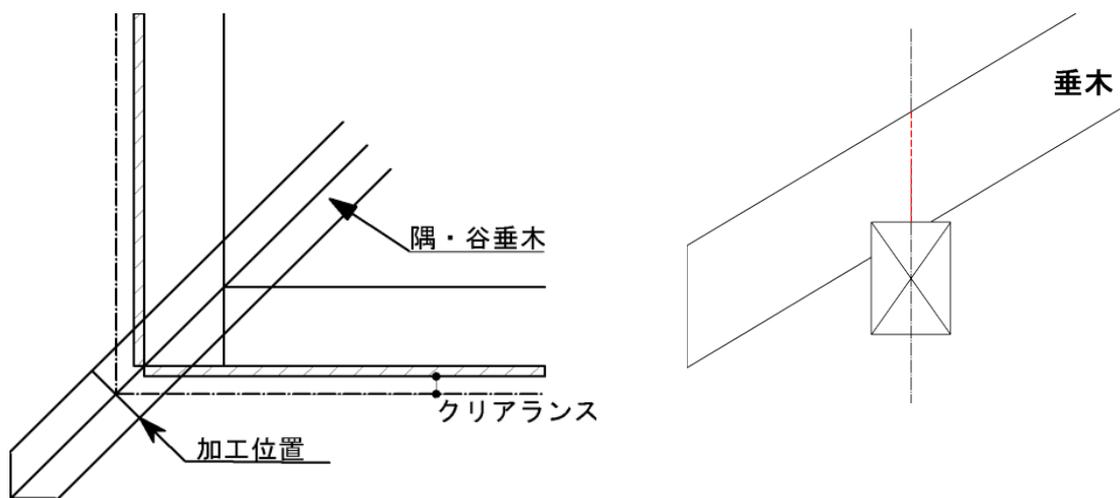
・継手：対象要素／ころび止め・垂木



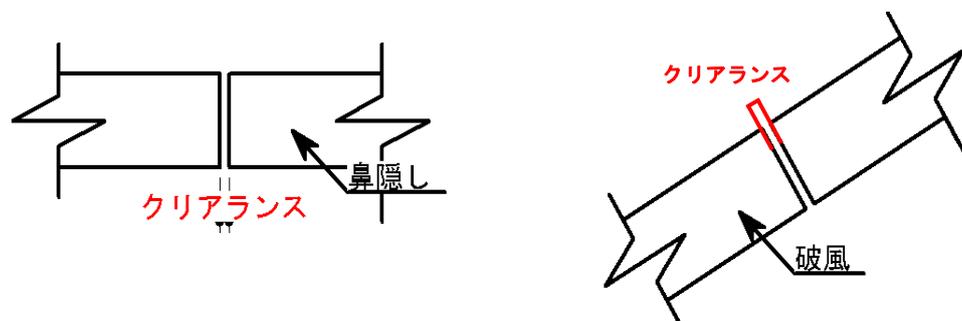
補助—マスター編集—加工設定マスター／屋根

隅垂木下欠き	<input type="text" value="10"/>	mm
継手	<input type="text" value="0"/>	mm
鼻隠し継手	<input type="text" value="0"/>	mm
ころび止め	<input type="text" value="0"/>	mm

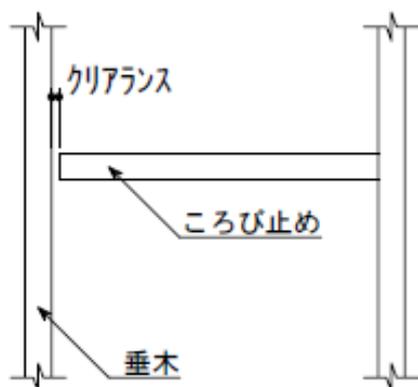
・隅垂木下欠き：対象要素／隅垂木・谷垂木



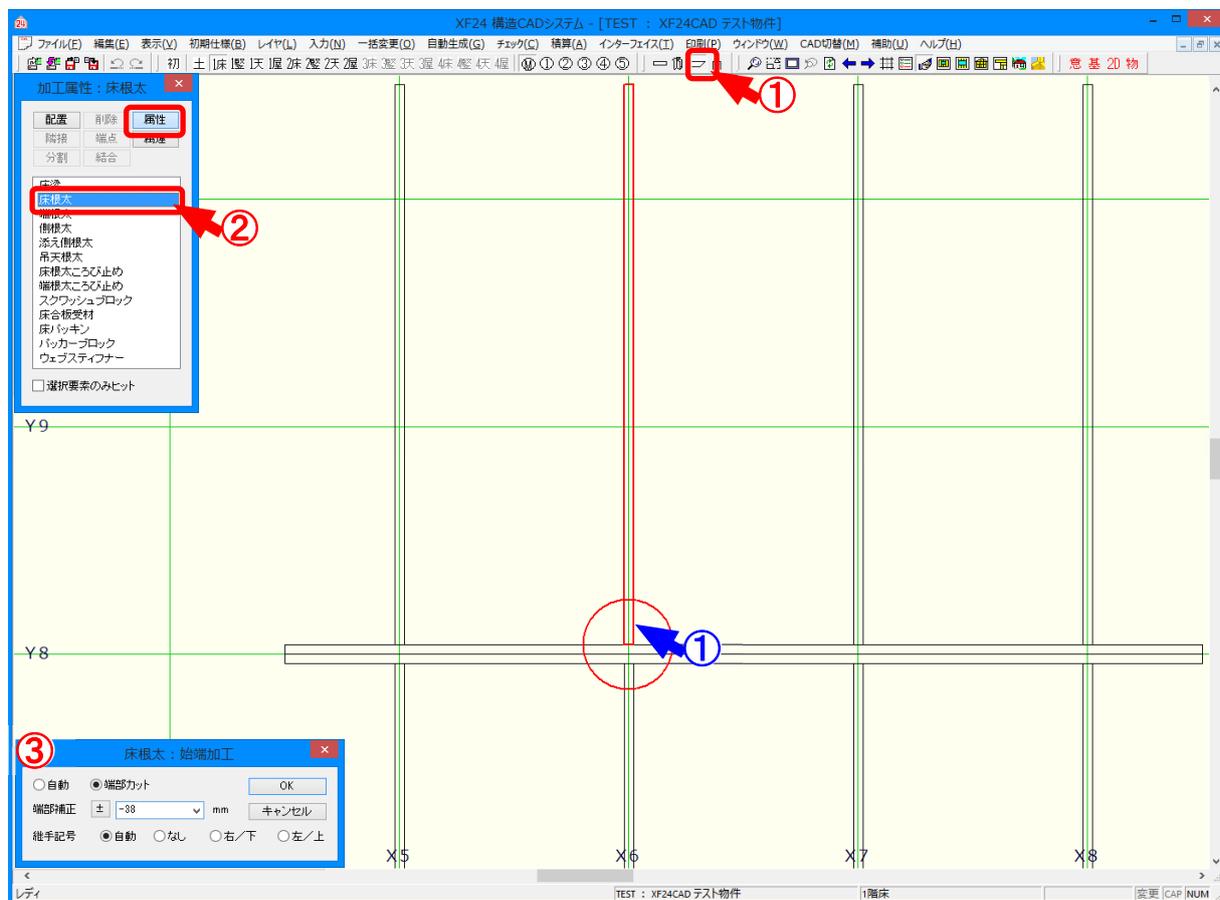
・鼻隠し継手：対象要素／破風・鼻隠し



・ころび止め：対象要素／垂木



入力加工属性／材



属性／材では、材端部の加工属性を確認します。

- ①  をクリックするか、〔入力加工〕をクリックします。
- ② 「加工」の画面が表示されます。「属性－（材）」を選択します。
属性を確認する材の端部（①）をクリックします。
- ③ 「始端（終端）加工」の画面が表示されます。端部の形状を決定します。
 - ・自動：〔自動生成加工〕に従います。
※ 天井梁や天井根太など屋根面に合わせ勾配カットを行う場合は必ず自動にしてください。
 - ・端部カット：直カットします。
「端部補正」で端部補正值を設定することにより配置点及び分割点から伸縮できます。
※ 「端部カット」を選択すると、〔自動生成加工〕を実行しても変わりません。
 - ・継手記号：分割位置に分割記号を表示することができます。
※ 材や壁ユニットに継手記号を表示できます。